



平成 27 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 サ イ ジ ニ ア 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 吉井伸一郎
(コード番号：6031)
問合せ先 取締役執行役員 CFO 横溝大介
兼 経営管理部長
(TEL. 03-5743-3147)

主要株主である筆頭株主および「その他の関係会社」の異動に関するお知らせ

平成 27 年 3 月 18 日付で当社の主要株主である筆頭株主および「その他の関係会社」に異動を確認いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

当社の主要株主であるソフトバンク株式会社より平成 27 年 3 月 18 日付で大量保有報告書に関する変更報告書が関東財務局に提出されたことにより、主要株主である筆頭株主および「その他の関係会社」の異動が生じたことを確認いたしました。

2. 異動した株主の概要

(1) 主要株主である筆頭株主でなくなる者の概要

① 名 称	DCM V, L. P.
② 所 在 地	CAMPBELLS CORPORATE SERVICES LTD. FL 4 WILLOW HOUSE, CRICKET SQUARE PO BOX26 8 CAYMAN
③ 代表者の役職・氏名	Matthew C. Bonner
④ 事業内容	投資業

(2) 新たに主要株主である筆頭株主およびその他の関係会社となる者の概要

① 名 称	ソフトバンク株式会社
② 所 在 地	東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 孫 正義
④ 事業内容	純粋持株会社
⑤ 資 本 金	2,387 億 72 百万円
⑥ 設 立 年 月 日	昭和 56 年 9 月 3 日
⑦ 資 本 合 計	2,830,382 百万円 (平成 26 年 3 月 31 日現在)
⑧ 資 産 合 計	16,690,127 百万円 (平成 26 年 3 月 31 日現在)
⑨ 大株主および持株比率 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	孫 正義 19.26%
	ジェーピー モルガン チェース バンク 380055 6.03%
	日本マスタートラスト信託銀行 4.99%
	日本トラスティ・サービス信託銀行 3.90%
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 2.63%

	ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレ ギュラーアカウント		1.79%
	ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロ ンドン エス エル オムニバス アカウント		1.26%
	MSCO CUSTOMER SECURITEIES		1.05%
	ザ バンク オブ ニューヨーク メロン エスエー エヌブイ 10		1.02%
	ソフトバンク		0.98%
⑩ 上 場 会 社 と 当 該 株 主 の 関 係	資本関係	同社は、平成 26 年 12 月 31 日現在、当社株式の 232,320 株（議決権の総数に対する割合で 11.82%）を保有しております。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	同社のグループ企業との間で業務委託等の取引が ありますが、僅少です。なお、取引条件について は、他の取引先と同様、公正に決定しております。	

3. 異動前後における当該株主の所有議決権数（所有株式数）及びその議決権の総数（発行済株式総数）に対する割合

（１） DCM V, L. P.

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合※	大株主順位
異動前 (平成 26 年 12 月 31 日現在)	6,528 個 (652,800 株)	33.22%	第 1 位
異動後	2,459 個 (245,915 株)	12.08%	第 2 位

（２） ソフトバンク株式会社

	属性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合※	大株主順位
異動前 (平成 26 年 12 月 31 日現在)	—	2,323 個 (232,320 株)	11.82%	第 2 位
異動後	その他の関係会社	6,491 個 (649,133 株)	31.88%	第 1 位

- 注） 1. 総株主の議決権の数に対する割合については、小数点以下第三位を四捨五入しております。
2. 大株主順位については、平成 26 年 12 月 31 日現在の株主名簿を基準として記載しております。
3. 異動前：平成 26 年 12 月 31 日現在の発行済株式総数 1,966,097 株
異動後：平成 27 年 3 月 18 日現在の発行済株式総数 2,037,017 株
4. （２）の異動後の総株主の議決権の数に対する割合は、間接所有を含んでおりません。間接所有を含む総株主の議決権の数に対する割合は、33.21%です。

4. 今後の見通し

当社は、ソフトバンク株式会社より、当該株式の取得事由を、ソフトバンクグループが展開する事業において、当社との協業を図っていくことが目的である旨の報告を受けております。

以 上